



## 愛媛FCの選手らが災害ボランティアに参加

8月6日(月)、平成30年7豪雨の被害を受けて、愛媛FCの選手らが災害ボランティアに参加しました。「いつも応援してもらっている皆さんに恩返しをしたい」と選手らが提案し、愛媛FCのスタッフ・レディースのメンバーら約60人が参加しました。

選手らは、4ヵ所に分かれ活動を展開。本市出身で、現在愛媛FCの監督を務める川井さんは、「昔から練習試合などで訪れていた吉田町の見慣れた景色が変わってしまい驚いた。荒巻地区で作業を行ったが、機械が入れないところも多いため、人力による作業が必要。今後もできることから協力して、一緒に頑張っていきたい」と話しました。同じく本市出身である玉林選手は、「チームも苦しい状況であったが、少しずつ勝ち星が増えて来た。今後も試合に勝つことで、明るい話題を地元届けられるようにプレーをしたい」と話しました。

9月29日(土)には、宇和島市マッチシティが開催されます。詳しくは、P27をご覧ください。



玉林 選手 川井 監督

8月6日(月)



8月10日(金)

愛媛マ  
ンダリン  
パイレー  
ツ  
宇和島市  
応援デー

市営丸山公園野球場で、愛媛マダリンパイレーツの公式戦が行われました。平成30年7月豪雨による被害を受け、試合前には選手・観客が黙とうを捧げました。試合のほかに、イチローのそっくりさん「ニッチロー」が始球式に登場したり、抽選会が行われたりと、観戦に来た子どもらを楽しませました。



8月11日(土)祝

遊子  
段畑夕  
涼み会

昨年は台風の影響により中止となった「遊子段畑夕涼み会」が開催されました。願い事などが書かれた竹灯籠1,000個に火を灯し、国の重要文化的景観に選定されている段畑が幻想的な雰囲気になりました。ほかにも、地元小学生らによるガイヤ踊りやフラダンス団体による演技が披露されました。